								/	0	0199		_
第三條 第二條ノ兇許ヲ受ケントスル者ハ第一號樣式ニ依ル顯書ニ履歷書及市町村長ノ身分ニ關	第二條 動力籾摺業ヲ營マントスル者ハ知事ノ免許ヲ受クベシ	テ籾摺業ヲ營ムモノヲ謂フ	第一條 本則中動力料摺業者ト稱スルハ本縣内ニ於テ石油若ハ瓦斯發動機電動機又ハ水車ヲ利	動力籾摺業者取締規則	鳥取縣知事 館 哲 一	昭和七年十月四日	動力籾摺業者取締規則左ノ通定ム	◆鳥取縣令第四十三號	縣 介		5文条5支 第三百五十九號	
ニ 關 ス			利用シ							[3	· S-

Ē, 取 縣 公 **火**每 矅 日發行 (株日ニ當ル))第三百一 $+\pi$ 月十 四九 日號 (第三種郵便物認可)

Ξî.

支米粒數中○、

五%以上ノ籾、

不熟米又粉碎米ヲ含

ム調製

米質ヲ損傷

ス

jν

ガ

如

キ

第九條

動力籾摺業者ハ

自己ノ

住所氏名ヲ記

シ

タ

帳簿

ヲ

左

事項ヲ記載

ス

~

籾摺ヲ爲シ

タル

年月日

携示スベ

動力籾摺業者

其ノ業務ヲ行フ際免許証ヲ携帶シ當該官更良員ノ

変ポア

リ

タ

キ

之ヲ

発許証ハ之ヲ他

人貨與

ス

jν

コ

ヲ得

ズ

証明書添附 シ 所轄市役所 叉ハ 町村役場ヲ經由 シ 知 事ニ差出ス

第四條 前條ノ 出願者 シ 必要 認メ タ 籾摺ノ素養技術等 = シ 試験ヲ 行 フ w ~

第五條 免許ヲ與ヘタ 台帳 登錄上 共二 一告示シ 第二號樣式ノ免許証ヲ下付 ヒ又ハ之ヲ返

左ノ場合 ベシ 但シ第四 號 · 日以内 場合 於テ 三其 事由 籍法上 ヲ具シ免許証ノ書換若ク 届出義務者之ヲ爲ス ハ再下付ヲ請

免許証 ノ記載事 項 = 變更ヲ生ジ

免許証ョ亡失又 タ

ラ取消

四 免許ヲ受ケタ 者死亡セ

Ŧi. 免許ヲ受ケタ 者廢業シ タ

第七條 動力籾摺業者 行 7 分 六パ ヲ 得 ーセント」 ズ 以上)

籾ノ

不充分

種ヲ 合 シ Ø

w

籾

籾摺

緊括挿入

ス

~:

動

力籾摺業者籾摺ヲ爲

タ

第三號樣式二定人

ル票箋ヲ米**穀**

每包裝俵口

前項帳簿

記載最終ノ

П

3

ŋ

年間保存シ當該管吏吏員ノ要求アリ

Ø

jv

ŀ

キ

ハ之ヲ提示ス

玄米

一表當籾摺賃金額

委任者

住所氏名

ヲ爲シ

ル女米

取

第三百五十五號

種 郵 便 μĵ

昭和七年十月

第 \equiv

べ 條

シ

力 籾 摺業者左 ノ各號 一ニ該當ス ν 其 業務ヲ停止シ 义 免許 ヲ 取

第七條乃至第十條二達背 シ A jν

引續キ 一年以上籾摺營業ヲ爲シ タ iv 事實

動力料摺業者第二條及第六條 二遠背シ タ 拘留又

第十三條 悲キ ゔ 發ス 動力料摺業者 w 命令二 違背シ 其ノ 、代理人、 ヲ 家族、 自己 使用 人其 出デ 他從業者ノ jν ノ放ヲ以 行為二 ゔ シ 其ノ責ヲ発 テ 本令若ク w 本令 3 ŀ

ヲ

得ズ

號樣式

受クベ

本令施行ノ

際現

=

動力料摺業ヲ

営ム者ハ

本介施行後三十日以內

第二條及第三條ニ依り免許ヲ

本令八公布

H 則

3

、之ヲ施行

籾 摺 業 免

許

願

地

右觅許. 第二號樣式 知 = 面 表 相成度別紙履歷書及自分 動力機ノ 第 事 年 籾 摺 月 名稱及馬力數 月 宛 業 日 號 觅 取 H (水車ニ 縣 証 ス 印 7 住 ←(寸二)糎六→ y テ 相添此段相願候也 所 裏 面 氏 住 所 生 氏 年 年 月 名 月 名 日 生

X

取

縣

公

第三百五十九號

昭和七年十月四日

第三

種

物

認 可

ஞ

消

ス

コ

ŀ

第三號樣式 ◆鳥取縣告示第四百八號 ◆鳥取縣告示第四百七號 東伯郡小鴨村下大江耕地整理組合設立ノ件認可セ 野郡米澤村大字具田 昭和七年十月四日 昭和七年十月四日 摺 告 年. 籾摺業者 村耕地整理組合長臨時代理者左ノ通指定セリ 月 住 (約二寸) U П 示 名 所 鳥取縣知事 >(分三寸一約)糎四< 館 哲

東伯郡淺津村橋津村耕地整理組合長同副長左ノ通選任 昭和七年十月四日 ノ件認可セ

鳥取縣知 事

館

哲

字 長 見

氣

高

森

本

中

組合副長

大字南

豊

竹

藏

太 郞

◆鳥取縣告示第四百十二號

東伯郡淺津村橋津村耕地整理組合規約變更ノ件認可セ

昭和七年十月四日

鳥取縣知事

館

哲

昭和七年九月臨時縣會ノ議決ヲ經タル 昭和七年度鳥取縣歲入歲出追加更正豫算、同年度罹災救助基

金歲出追加更正豫算、 同年度自作農創設維持獎勵資金歲入歲出追加豫算及同年度公立學校職員加俸

◆鳥取縣告示第四百十三號

資金歳入歳出更正豫算ノ 要領 左: ノ 通

昭和七年十月四日

鳥取縣知事

館

哲

△印ハ減高

昭和七年度鳥取縣歲入歲出追加更正豫算

入

常

經

 \equiv

九一〇月

∓i. ○

賣收 度 入入代入

收

三

三 元 〇

第七項

入

部

計

第六項

過

第四項

品

助 企

三二七、

四三四四

五七九、

第三項

或

庫

補

鳥取縣公報

第三百五十九號

三種郵便 物認

ぇ

三五、

四四八

四四八

三、七四〇

三、七四〇

鳥取縣公報 第三百五十九號

昭和七年十月四日

(第三種郵便物認可)

	歲出經	第三項	第十数	第十四項	第十三項	第九	第九項	第七欵	第一項	第二		
臨	常部計	社會事	社會事	勸業	產業	勘業	學事	教育	縣會	會議	經	蒇
時部		業諸費	業費	諸費	獎勵費	費	諸費	費	議費	費	常	H
	三六、八〇七	-, 0	1.000	二、九	二九、七	三二、七〇〇	八	八	二、三〇七	二、三〇七=		
	〇七	0	00	八四	二六	00	00	八〇〇	七			

第七欵 第八欵 第一項 第一項 第二項 第一項 第五項 土 債 木 部 庫 利 計 計 子 入 還 入 債 債 金 助 金 子 金 金

> 五、二八九 五、二八九

四七

三三七、

三三七、 八四一、三二八 八四五、二三八

第 第三十二欵 第三十一欵 第一項 第三項 第三項 第二項 第五項 H 昭和七年度罹災救助基金歲出追加更正豫算 時 貸 市町村債利 計 助 補給 入 惎 費 金 費 費 費 費 費 金 企 \triangle △印ハ減高 八四五、 四四八、 八九〇、 四〇三、 三五七、 五四、 100 四三 七四〇 七四〇 ○九九 九四一 000 七

鳥取縣公報

第三百五十ヵ號

昭和七年十月四日

(第三種郵便物認可)

三五七、〇〇〇		金	114	Ш	貸	第二十六欵
三、六三五		子			利	第二項
三、六三五		費	ια	債	縣	第二十三欵
Ξ . ○		資	特獎勵	上農創設維持	縣自	第一項
三五.		胸 資	持獎	金維	金縣費繰入	第二十一欵
一五、九六六		費	助	業補	勸	第一项
一五、九六六		費	助	補	勸業	第八欵
£. ○ ○	Δ	費	助	木補	土	第一項
H. () ()	Δ	費	助	祈補	土木	第六
∃i . ○	Δ	資金	加棒	學校職員	補公 充立	第二項
∄. ○	Δ	費		育	敎	第二
一四、五〇〇	Δ	費	梁	路橋	道	第一項
一四、五〇〇	Δ	費		木	土	第一

歲	第四項 縣 專	第 一 欵 公立學校職員	歳		昭和七年度公式	第三項 貸	第一 欵 自作農部	巌	第六項 前 1	第四項縣	第一 数 自作農	歲	昭和七年度自2
Щ	費 補 充 へ	加俸資	入		工學校職員加俸資人	付	自作農創設維持獎勵資金	H	年度繰越る	費 繰入。	農創設維持獎勵資金	入	作農創設維持獎勵家
	金	金			和七年度公立學校職員加俸資金歲入歲出更正豫算	金			金	金			和七年度自作農創設維持獎勵資金歲入歲出追加豫算
s.	Δ	Δ		△印ハ減高									
	五. ○ ○	五. 〇		[17]		九〇〇	九〇〇		五 五 〇	三五.	九〇〇		

<i>}</i>			·	
◆鳥取縣告示第四百 昭和七年九月二十一	鳥取市、 東伯、	地	◇鳥取縣告示第四百 陸地測量部ニ於ラ左	第一項 年 功
四 日 七 五 五 左 記	八頭各郡	域	四記十四日ノ明・號地	Ħ
ノ 者	等	種	形測量施行	加 体 資
東無知事	等 三 角 測 量	****	高取縣知事 鳥取縣知事	体 金
セ 館 リ		類	館	ΔΔ
	至 自	時		23 23
	十九一			7f. 7f. O O
哲	月月		哲	
=	下 中 旬 旬	沏	=	

(第三種郵便物認可)

<u>x</u>

農

林 枝 技 手

兒 羽 小

 \mathbf{F}

利

地力農林技手

松

和

(第三種郵便物認可)

六

修 勝

昭和七年十月四日發行昭和一年十月四日印刷 印 刷 所

变 行 者 鳥 取 縣 鳥 取 刑 務 支鳥 取 縣 鳥 取 市 東 町

所

縣